

岡山歯会報



会員による会長選挙

新会長に 酒井昭則氏を選出 〈p5〉

診療報酬改訂説明会

3月26日(日)開催 〈p17〉

異彩なこの人

継続は力なり・・・ 〈p19〉

2006 3 vol.710

岡山県歯科医師会



目 次

巻頭言 副会長って何だ	岡山県歯科医師会 副会長 原 武史	2
第116回(社)岡山県歯科医師会定時総会開催公告		4
第146回(社)岡山県歯科医師会定時代議員会開催予告		4
選挙速報 新会長に酒井昭則氏を選出		5
平成17年度岡山県保健衛生功労者表彰		6
Open the 理事会		7
マンスリー・デンタル・ニュース・レビュー (19)		10
天上大風		14
学術部 平成18年度生涯研修セミナー実施要項		15
第133回学術集談会のご案内		16
社会保険部 平成18年度診療報酬改訂説明会のご案内		17
厚生部 休診給付・入院給付の申請を5月31日までに		17
支部・モニター通信 岡山支部		18
お知らせ 岡山大学医学部・歯学部附属病院セカンドオピニオン外来の開設について		18
異彩なこの人		19
リレー随筆 「メガネで…」	岡山支部 山田 晋也	22
同好会だより 第6回全日本歯科医師剣道大会		23
こちら編集室		23
訃報		24
会員異動		24
電話番号変更のお知らせ		25
事務局だより 3月の収納金		26
1月 会の動き		26
お知らせ 日曜・祝日の開館予定日(3月・4月)		27
3月・4月 本会の予定		28
3月・4月 支部の予定		28

<http://www.odanet.org>.

■題 字 岡山支部 三浦 晰 先生

■表紙写真 「ミモザ アカシア」(オーストラリア東部原産) 玉野支部 谷 幸治 先生

玉野には元来なかったのですが、荒れ地のハゲ山に適していると、昭和35年頃植樹されました。
3月には山々が黄色で飾られます。



副会長って何だ

岡山県歯科医師会
副会長 原 武 史

まず3年間、前任期もいれると足掛6年間副会長の職を勤めることができましたのも、会員の先生方の御協力、御指導と、会長をはじめとする理事諸兄、事務職員の皆様の御支援の賜物と心から感謝申し上げます。また、至らぬ点や失礼な事もあったと思いますが、お許し下さるようお願い申し上げます。

さて副会長ってどんな役割だと思いますか？定款第27条に“副会長は会長を補佐し、理事会で決めた順位により会長に事故のあったときはその職務を代行する”となっています。私は第2副会長ですから、3番目の順位ということになります。従って会議では閉会の挨拶が多いんです。また、本会会務以外の次のような会議にも出席しています。

※ 岡山県国民健康保険団体連合会

これは歯科医師会を代表して理事に就任しています。他に医科、薬科各1名と多数の市町村長の理事がいます。年に2、3回の理事会ですが、前もって総務委員会（これは市町村長のみで構成）で審議されたものが提出される仕組みであり、ほとんど事務的な事なので、よほどの事がない限り発言することはありません。前常務理事による横領事件の時は、沢山の発言がありました。

※ 岡山県へき地医療支援会議

年に2回開催。村長（1名）、私以外は全員医師。県の施設指導課と緊密な関係にあり、岡山済生会病院が中心で行っています。へき地に勤務、あるいは開業する医師のサポートをどうするか、数々の検討がなされています。ドクターヘリ、救急医療、研修等なかなか課題が多いが、歯科とは少し事情が違っていますが、これからは協力関係が必要だと思われます。

※ 全国歯科医師需給問題連絡協議会

任意加盟であり、日歯の委員会とは別で、それより早くから歯科医師需給問題に取り組んでいます。大学の入学定員に対する募集人数の20%削減は達成していますが、なお10%の削減を提案しています。編入学も増員にならないように訴えています、なかなかうまくいかない事も多い。これからの歯科界の最重要課題であり、全歯科医師、歯科医師会、厚労省、文科省、大学、その他関係団体との緊密な協議と早急なる対策が必要です。

※ 日歯と日歯連盟の協働について

(日歯連盟理事の立場から)

日歯連盟も日歯と一緒に、昨年より公明党議員と歯科の勉強会を開いています。また、自民党とも同様のものができる予定。できれば民主党にも同じくつくってもらい、将来的には党派を超えた勉強会（研究会）ができるのが望ましいし、実現に向け努力してほしい。そして健康で文化的な生活を国民等しくおくれるよう、その一翼をになう歯科医療政策をつくっていくべきと考えます。

税制について、これからの最大の標的は消費税です。御承知のように、我々にとって明らかに損税となっていますが、このまま手を抜いてただ黙ってみているだけではダメで、^{ゼロ}0税率でいくのか、一般と同じように課税にしていくのか、きちんと議論し、医科・病院等と協力して、早急に決定する必要があります。

私は個人的には課税を選ばないと、これから何十年にもわたる消費税率アップについてゆけないし、耐えられないと考えています。

今後様々な場面でますます厳しさが加速するであろう歯科界は、団結し困難に立ち向ってゆかねば展望は開けません。

次期会長には、今迄以上に、さらに会員のためになる県歯科医師会を創っていただきたいと願っています。

「ひたすらに ただひたすらに ひたすらに」

第116回(社)岡山県歯科医師会定時総会開催公告

本会第116回定時総会を3月19日（日）開催の第146回岡山県歯科医師会定時代議員会等が終了後、下記により開催致しますのでご通知いたします。

記

日 時 平成18年3月19日（日） 午後2時

ただし、当日開催の定時代議員会、福祉共済会代議員会が終了次第開催いたしますので、ご了承をお願いいたします。

場 所 岡山県歯科医師会館 5階大ホール
岡山市石関町1-5

会議の目的 定款第41条第2項に規定されている報告
(平成18年度予算ほか)

第146回(社)岡山県歯科医師会定時代議員会開催予告

下記のとおり第146回岡山県歯科医師会定時代議員会を開催いたします。

記

1. 日 時 平成18年3月19日（日） 午前10時

2. 場 所 岡山県歯科医師会館 5階大ホール
岡山市石関町1-5

新会長に酒井昭則氏を選出



平成18年2月26日（日）、岡山県歯科医師会の任期満了に伴う全会員直接選挙が執り行われ、即日開票の結果、岡山県歯科医師会新会長に酒井昭則（さかい・あきのり）氏が選出されました。

開票結果は、以下の通りです。

酒井昭則候補（笠岡支部） 6 3 6 票

飯田信之候補（岡山支部） 2 7 7 票

有効投票数 927 票

無効投票数 19 票（内棄権 5 票）

投票率 88.5%

	第1区（岡山）	第2区（津山）	第3区（総社）	第4区（倉敷）	不在者	在宅	合計
酒井昭則候補	141（当日）	83（当日）	61（当日）	135（当日）	160	66	636
飯田信之候補	112（当日）	7（当日）	14（当日）	63（当日）	74	7	277
無効票	5（当日）	1（当日）	0（当日）	2（当日）	6	5（棄権）	10（内棄権5）
投票者数	258（当日）	91（当日）	75（当日）	200（当日）	240	63	927
引換数	258（当日）	91（当日）	75（当日）	200（当日）	240	68	932（内棄権5）

平成18年2月26日（日）

開票場



開票風景（岡山県歯科医師会会長選挙開票場） 開票を終えて



第1区岡山県歯科医師会投票所



第2区津山投票所



第3区吉備医師会館投票所



第4区倉敷投票所

初の全会員選挙を終えて

2週間に及ぶ龍虎相打つ見事な選挙戦も無事終わりました。

酒井昭則先生ご当選お目出とうございます。

飯田信之先生の真摯なご健闘にも心残るものがありました。

今回初めての総選挙を行うにあたり、会員の先生方にはご迷惑をおかけしましたことと思いますが、しかし88.5%という驚異的な投票率をあげたことは、会員の両候補に対する期待と熱意の現れと感じ、又、選挙にご協力、ご援助を戴きましたことを選挙管理会として心より感謝申し上げます。歴史的選挙も終わりました。今後は両陣営ともこの戦いを忘れ、協力して会務にご精励くださることを切に希望してやみません。

岡山県歯科医師会選挙管理会 委員長 黒瀬 一朗



岡山県歯科医師会会長選挙立会演説会



2月19日(日) 第2区津山歯科医療センター



2月20日(月) 第3区吉備医師会館



2月21日(火) 第4区倉敷歯科医師会館



2月22日(水) 第1区岡山県歯科医師会館

(広報部 東原)



平成17年度岡山県保健衛生功労者表彰

岡山県保健福祉部長表彰

戸川 宗 昭 先生 (赤磐支部)

11月1日(火)岡山市で開催された平成17年度岡山県保健衛生功労者の表彰式において、永年に亘り公衆衛生事業に貢献されたご功績により受賞されました。

このたびのご受賞を衷心よりお喜び申し上げますと共に今後益々のご活躍をお祈り申し上げます。

Open the 理事会

平成18年度 第32回
平成18年 1月12日(木)
18:30~22:00

1. 会長挨拶

明けましておめでとうございます。本年初めての理事会であります。今年もよろしく御願いたします。この理事会のレジメですが今回より用紙節約のため裏表の印刷を行っております。経費節約の折よろしく御願いたします。また、今度の本会・支部連絡協議会は本年度最後となりますが準備のほどよろしく御願いたします。

2. 報告

〔各部委員会〕

- (1) 医事処理小委員会 12月19日(月) (藤井常務)
- (2) 広報部編集委員会
12月20日(火), 1月5日(木) (黒住常務)

〔本会関連の研修会・会議等〕

- (1) 本会・関連団体役員合同懇談会 12月17日(土)
- (2) 岡山地方社会保険医療協議会 12月20日(火)
- (3) 津山支部新年互例会 1月5日(木)
(小林会長)
- (4) 学院移動教務会議 1月11日(水)
(藤井常務)

3年制に向けての打合せ。

〔関連団体との行事、会議等〕

- (1) NPO法人総合ケアシーザルより「健康福祉塾」講演 12月17日(土) (平岩理事)
中里公衆衛生部委員長講演
- (2) 「歯科衛生士会事務所開設ならびに厚生労働大臣表彰受賞」祝賀会 12月18日(日)
(小林会長)

エクセルホテルにて開催。

- (3) 支払基金第666回幹事会 12月19日(月)
- (4) 日本学校歯科医会理事会 12月21日(水)

(黒住常務)

第69回全国大会報告

- (5) 第10回日歯理事会 12月22日(木)
- (6) 個別指導 12月22日(木) (名越理事)
- (7) 日本プライマリ・ケア学会第13回岡山支部会
開催準備会 1月6日(金) (平岩理事)
3月11日(土) 14:00から衛生会館で開催。テーマは介護新給付事業。特別講演。学術部からマウスガード、衛生士会より1題。
- (8) 岡山・南米青年交流事業 1月11日(水)

(藤井常務)

ブラジルより26歳の女性歯科医。学院の1時間の実習を見学

- (9) 歯科技工士試験委員会 1月12日(木)

(藤井常務)

問題構成。

〔その他〕

- (1) 検死 12月14日(水), 1月6日(金), 8日(日)
(江口理事)
- 火災による焼死2件, 溺死1件
- (2) 県保健福祉部長と面談 12月27日(火)
(小林会長)
- 単県医療費公費負担制度の見直しについて
- (3) 住友信託銀行岡山支店と面会 12月28日(水)
(竹下理事)

積立金返金を通告

- (4) 警備システム設置 (西岡理事)
設置場所は1階入口(裏表)

3. 行事予定

55件

4. 協議

〔各種依頼事項について〕

- (1) 石津日出雄教授 退職記念ならびに警察庁長

官賞受賞祝賀会の開催と臨席依頼について

日時 2月19日(日) 12:00

場所 ホテルグランヴィア岡山

出席 小林会長, 江口理事

- (2) 第6回岡山県老連健康づくり推進委員会の開催と出席依頼について

日時 1月31日(火) 10:00~12:00

場所 岡山県総合福祉・ボランティア・NPO会館

出席 平岩理事

- (3) 岡山県警察音楽隊による「第12回ふれあいコンサート」の開催ご案内について

日時 1月28日(土) 14:00~16:00

場所 岡山市民会館

出席 小林会長, 江口理事

- (4) 健康おかやま21推進会議の開催と出席依頼について

日時 1月31日(火) 14:00~16:00

場所 三光荘

出席 黒住常務

- (5) 岡山大学歯学部平成17年度卒業生謝恩会の開催と出席依頼について

日時 3月24日(金) 19:00

場所 ホテルグランヴィア岡山

出席 小林会長

- (6) 岡山県医療審議会医療法人部会の開催と出席依頼について

日時 2月20日(月) 15:30~16:30

(救急医療対策部会終了後)

場所 岡山衛生会館

出席 小林会長

〔検討事項〕

- (1) 政府管掌健康保険における歯科保健モデル事業委託契約書について
委託契約書 捺印
- (2) 本会監事会・予算決算特別委員会開催時間について

ついて

監事会 14時, 予算決算特別委員会 15時

5. 閉会(國遠副会長)

今日の視点(黒住正三)

この冬は例年になく豪雪, 寒波襲来と厳しい冬になっているようだ。小林執行部も昨年とはとにかく多忙を極めた。この正月休みには執行部諸氏は羽を休めることができたでしょうか。残り3ヶ月余り……跡を濁さないようにしたい。

平成18年度 第33回

平成18年 1月19日(木)

18:30~19:30

1. 会長挨拶

本日は先般の全国学校歯科保健研究大会のお礼に日本学校歯科医会の松島会長がお礼の御挨拶に参られました。ぜひとも皆様に直接お礼を申し上げたいとご希望で遠路お越しいただきました。皆様のおかげをもちまして大会も大成功に終わります。感謝申し上げます。

2. 報告

〔各部委員会〕

(1) 広報部編集委員会 1月13日(金)

(2) 社会保険部検討委員会 1月14日(土)

(西田理事)

(3) 調査事業部会小委員会 1月14日(土)

(西岡理事)

〔本会関連の研修会・会議等〕

(1) 学院一般入試 1月14日(土)

(藤井常務)

13名出席

(2) 児島歯科医師会新年会 1月14日(土)

(3) 玉野市歯科医師会新年会 1月14日(土)

(國遠副会長)

- (4) 新見支部新年互礼会 1月14日(土)

(小林会長)

- (5) 支部・本会連絡協議会及び懇親会

1月15日(日)

(小林理事)

- (6) 共済事業部会幹事会 1月17日(火)

(竹下理事)

「県歯新共済」への移行

- (7) 政府管掌保険歯科保健モデル事業説明会

1月17日(火)

(平岩理事)

13支部の代表。今年17事業所、昨年11事業所。

- (8) 学院一般一次入試選考委員会 1月18日(水)

(藤井常務)

- (9) 県教育庁福利課と面談 1月19日(木)

(平岩理事)

教職員組合の健診事業。対象は3,260名で50%を予定。2月会報に予告を掲載。

〔関連団体との行事、会議等〕

- (1) 岡山県歯科衛生士会新年宴会 1月14日(土)

(平岩理事)

- (2) 県南東部圏域救急医療体制推進協議会総会

1月16日(月)

(國遠副会長)

年末救急、子供が1／3

- (3) 日本学校歯科医会常務理事会 1月18日(水)

- (4) 摂食嚥下打合せ 1月18日(水) (平岩理事)

昨年に引き続き2回目。昨年と同じ6回コース。定員40名で42名の応募あり。

3. 行事予定

75件

4. 協 議

〔各種依頼事項について〕

- (1) 第101回都道府県会長会議の開催と出席依頼について

日時 2月24日(金) 14:00

場所 新歯科医師会館 大会議室

出席 小林会長

- (2) 岡山県国民健康保険在宅医療等推進支援委員会及び健康日本21に関する研究会の開催と出席依頼について

日時 2月24日(金) 13:30~15:00

場所 ホテルサンルート岡山

出席 國遠副会長(代理)

〔検討事項〕

- (1) 医療機関等における個人情報の適切な取扱いについて

会報掲載予定 3月号に

- (2) 岡山地域リハビリテーション広域支援センターより講師派遣依頼について

公衆対応

日時 3月9日(木) 14:00~15:30

場所 岡山旭東病院

5. 閉 会 (國遠副会長)

今日の視点 (藤井龍平)

理事会の冒頭に、来岡された日本学校歯科医会の松島会長から「昨年11月に岡山で開催された“第69回全国学校歯科保健研究大会”で大変お世話になり、ありがとうございました」とのご挨拶がありました。ご自分が会長に就任されて最初の大会であったので不安であったが、岡山県歯科医師会会員・職員並びに貴学院の学生諸君・職員の皆様の献身のご努力を拝見し感動したこと、御蔭で大成功裏に閉幕できたことに対して、こころより厚く御礼申し上げますと真剣な表情での言葉をいただきました。

Monthly Dental News Review (19)

平成18年

1月16日(月) ▶ 国民健康保険中央会

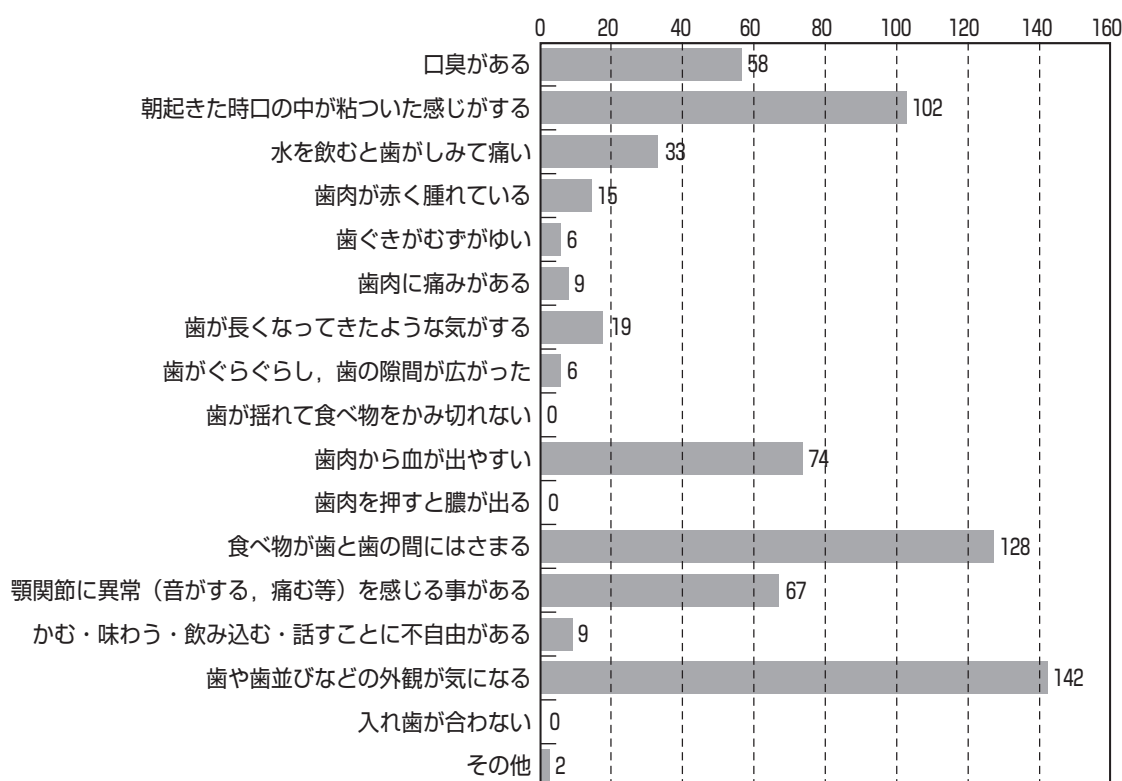
国保上半期医療費

- ・市町村で歯科は2.0%増
- ・一人当たり過去7年で最高

▶ 高知県歯 県内4大学の学生計約400人対象

定期的な歯科健診の行われない18～22才の学生について調査研究を行った。

口腔意識調査（複数回答）



予防的概念の定期的な歯科医療機関受診が根付いていない現状では、地域の歯科医療機関と連携した早期歯周疾患予防プログラムの確立が必要です。

17日(火) ▶ 国民健康保険中央会

- ・介護保険上半期納付状況
- 件数・介護費ともに増加

18日(水) ▶ 国民健康保険中央会

- ・国保17年9月診療分
- 歯科の市町村 件数・全額で増

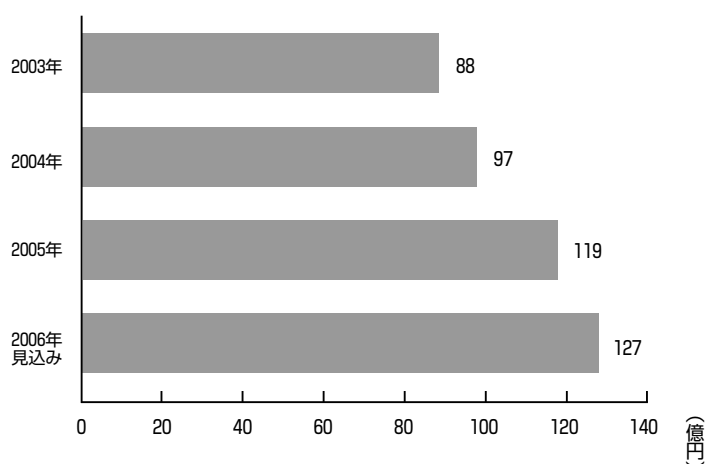
国保歯科医療費件数及び日数 (平成17年9月)

		市町村		組 合	
			対前年比(%)		対前年比(%)
計	医療費(億円)	887	2.1	60	▲0.3
	件数(万件)	581	4.6	44	1.7
	日数(万日)	1,400	2.4	98	▲0.2
一 般	医療費(億円)	444	1.3	55	0.3
	件数(万件)	306	3.2	40	2.1
	日数(万日)	721	1.3	91	0.2
退 職	医療費(億円)	190	12.0	—	—
	件数(万件)	128	15.2	—	—
	日数(万日)	313	12.3	—	—
老 人	医療費(億円)	253	▲3.0	5	▲6.4
	件数(万件)	148	▲0.3	3	▲3.2
	日数(万日)	366	▲2.9	8	▲5.0

▶ 富士経済(民間調査機関)

- ・洗口液市場が堅調
- 06年には127億円(見込み)

洗口液の市場規模推移



19日(木) ▶ 厚労省 第164回次期通常国会提出

「健康保険法等の一部を改正する法律案」を提示

20日(金) ▶ 国保中央会 平成17年9月サービス提供分「介護費等の動向」

件数は5か月連続800万超え

23日(月) ▶ 厚労省 広告規制 客観的事項を規制緩和

医療法等の一部改正案提示

24日(火) ▶厚労省 経済財政諮問会議に提示 医療給付費 将来見通し

改革実施で25年に48兆円

医療給付費の将来見通し
(医療制度改革案ベース、平成18年1月)

	2006年度 (平成18) 予算ベース	2010年度 (平成22)	2015年度 (平成27)	2025年度 (平成37)
改革案	27.5兆円	31.2兆円	37兆円	48兆円
国民所得比	7.3%	7.4%～7.7%	8.0%～8.5%	8.8%～9.7%
G D P 比	5.4%	5.4%～5.6%	5.8%～6.1%	6.4%～7.0%
改革実施前	28.5兆円	33.2兆円	40兆円	56兆円
国民所得比	7.6%	7.9%～8.2%	8.7%～9.2%	10.3%～11.4%
G D P 比	5.5%	5.8%～5.9%	6.3%～6.6%	7.5%～8.2%
国民所得	375.6兆円	403～420兆円	432～461兆円	492～540兆円
G D P	513.9兆円	558～576兆円	601～634兆円	684～742兆円

26日(木) ▶日歯 都道府県市にアンケート

改正介護保険に対して参画の遅れが目立つ

27日(金) ▶厚労省部局長会議

歯科保険対策で8020推進強調

30日(月) ▶日本歯科医師会 中川秀直自民政務調査会長に提出

介護保険施設 歯科医の配置で要望書

31日(火) ▶中医協(土田武史会長)初の公聴会

診療報酬改定で国民から幅広い意見を求める

▶厚労省 「平成17年病院運営実態分析調査の概要」

病院歯科の患者(医師1人当り)4年連続で増加

2月2日(木) ▶山口県歯 未入会に関するアンケート調査

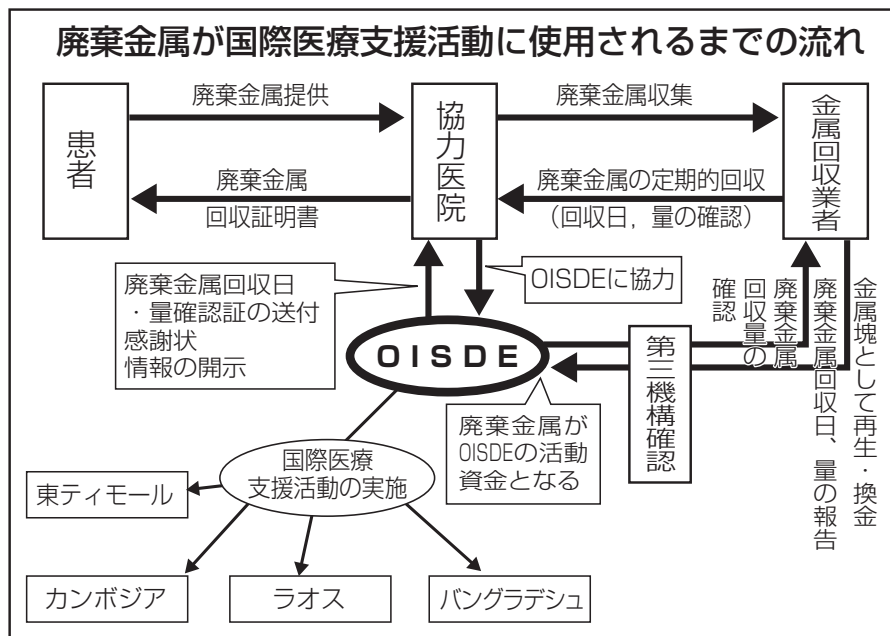
入会“二の足”金銭的理由

アンケートの結果	
(未入会者の入会しない理由)	
・高額な入会金等の経済的理由	15
・歯科医師会会員の干渉	4
・いろいろな会務への参加義務が生じること	3
・歯科医師会の入会拒否	3
・その他	6
・回答なし	2
(新人会員に聞いた未入会率増加の原因)	
・高額な入会金	16
・煩雑な会の活動	4
・入会することのメリットがない	6
・その他	2

6 日 (月) ▶「歯科医学教育国際支援機構」(＝OISDE 宮田 隆理事)

廃棄貴金属提供で海外歯科医療を支援

世界の80%を占める発展途上国からのニーズに応えていきたい



7 日 (火) ▶社会保険診療報酬支払基金 平成17年10月診療分

歯科：件数・金額とも増

診療種別支払確定件数及び金額 (17年10月診療分)

診 療 種 別		件 数			金 額		
			対前年同月比	構成割合		対前年同月比	構成割合
総 計		件	%	%	百万円	%	%
		68,121	103.5	100.0	858,512	103.0	100.0
医科	計	40,515	102.4	59.5	632,251	102.2	73.6
	入院外	39,533	102.5	58.0	341,486	103.5	39.8
歯 科		8,579	104.3	12.6	82,377	102.1	9.6
調 剤		18,997	105.4	27.9	121,843	108.9	14.2

(注) 総計の件数は、食事療養者を除く数値である

8 日 (水) ▶厚労省 今後の歯科保健医療と歯科医師の資質向上等に関する第2回検討会

(座長＝斎藤 毅：日本大学名誉教授)

WG (＝ワーキング グループ) ・設置を決定

9 日 (木) ▶中医協総会

「初診料の医歯格差是正を」日歯常務理事 登利俊彦中医協委員が要望

天上大風

天の聲・地の聲・人の聲

物事の節目には、その無事と成果を讃える称賛とそれ相当の辛口の批判が付きものです。

3年前に発足した第2次小林執行部も、平成18年“弥生”末日で任期満了の日を迎えることになりました。

迷走した歯科業界の中での会務遂行、誠に御苦勞様でした。そして各部委員会委員また事務局の皆様、本当に有難うございました。この三年間の活動実績の全てをここに挙げることはかなわないまでも事務局の改組、県下支部の改編、各部の精力的な活動、日歯・連盟への積極的な取り組み、更に学院の3年制への移行、学院棟建築、会館改装、その上中地連・日学歯の2つの全国規模の大会開催とその内容は、過去の執行部と比べても遜色ないどころか特筆^{あた}に価値するもので県下はもとより全国に岡山県歯の存在を知らしめ、そのことにより会員には連盟事件による仮死状態からの回復のキッカケが与えられた模様であります。

これでは、あまりにも持ち上げ過ぎとの聲も聞えて来そうですが、この聲の裏で本会の運営・管理に於いて行き過ぎや、勇み足との聲が漏れ聞えていたことも事実です。

岡山県歯1000会員にはそれぞれ1000の意見があり、賛成と反対が聲なき聲として存在することを肝に銘じて頂きたい。

これらの意見が醸成され事業として結実されてもその審判は、悲しいかな論理的考証ではなく目の前に出された結果から判断されるのみで非常に人間的な帰結によるものです。

右から左、上から下、賛成から反対と多くの意見が混在している中で、全ての人を満足させる結論を得ることは不可能であることは当然です。

これら多岐に亘る意見を参考として「論」を取り纏め執行部の方針を打ち出し会を運営するのが会長であり、付和雷同しない能力を“会長のリーダーシップ”と呼ぶことができます。

是非次期新会長にも強力なリーダーシップを発揮して頂き、多くの意見を汲み取り、健全なる県歯の構築を図って頂き、かつての“将来を描くことのできる歯科界”の再来を夢に見たいものであります。

最後に、改めて小林執行部には称賛と次期執行部にはエールを贈るものであります。

平成18年度 生涯研修セミナー実施要領

標記セミナーの実施につきまして、講演形式実施先都道府県歯科医師会の開催希望日と各講師の年間予定とを調整し、下記実施要領のとおり開催日程を決定いたしましたのでご報告いたします。

記

平成18年度生涯研修セミナー 今後の運営予定

○平成18年 5月 「生涯研修セミナー合同打合せ会」の開催

(全国歯科医師会担当理事、講師、日歯役員)

DVD収録(合同打合せ会同日に実施)

○平成18年 6月 全国9ヶ所にて講演形式セミナーを実施

(～同11月)

○平成18年 8月 DVD完成

(～平成19年3月) 都道府県および郡市区歯科医師会へ配布

DVD形式セミナーを各地で実施

○テーマ：「メンテナンスを考えるPart2 ー生活習慣(病)にどう関わるのかー」

○講 師：

Aチーム	三上直一郎 (東京都会員)	千葉 英史 (千葉県会員)	石川 烈 (東京医科歯科大学教授)
Bチーム	押見 一 (東京都会員)	谷口 威夫 (長野県会員)	村上 伸也 (大阪大学教授)

○日 程：

開 催 期 日	地区名	開催地	チーム	講 師 陣		
平成18年 6月4日	関 東	茨城県	A	三上	千葉	石川
6月25日	東 北	山形県	A	三上	千葉	石川
6月25日	中 国	鳥取県	B	押見	谷口	村上
7月9日	九 州	鹿児島県	B	押見	谷口	村上
7月30日	四 国	香川県	B	押見	谷口	村上
8月27日	信 越	長野県	A	三上	千葉	石川
10月1日	北海道	北海道	B	押見	谷口	村上
10月1日	近 北	奈良県	A	三上	千葉	石川
11月26日	東 海	三重県	A	三上	千葉	石川

第133回学術集談会のご案内

上記講習会を下記の予定で開催致しますので、ご案内致します。

記

日 時 平成18年3月18日（土） 18:00 ～ 20:00

場 所 岡山県歯科医師会館 5階大ホール

演 題 「咬合を再考する」

演 者 皆 木 省 吾 教授（第二補綴科）

岡山大学大学院医歯薬学総合研究科 咬合・口腔機能再建学分野教授

岡山大学医学部・歯学部附属病院 歯科系診療担当 副病院長

[抄 録]

いわゆる顎関節症と咬合との関係については長く議論されてきており、これまで咬合が関与するに違いないと考えられてきた症例においても、下顎異常機能の抑制だけで大幅な改善を見られる症例がしばしば存在することも事実である。その一方で、咬合からのアプローチ以外の方法では改善させることができなかった症状を、著明に改善させることができる症例を経験することもまた事実である。

確かに上記のように咬合の改変によって良好な経過を示す症例が存在する一方で、咬合調整を何度やっても不調を訴え続ける症例、あるいは、歯冠補綴を行った後に、咬合の不安定感が消失せず何度歯冠補綴を再製してもゴールに到達しない症例もある。

これまでの歯科的治療の効果について結論的に述べ難かった理由の一つに、最終的な補綴の困難さがある。特に臼歯部の偏心運動時の咬合接触、咬頭嵌合位におけるCOの厳密な再現、アンテリアガイダンスの厳密な再現など、顎関節症患者あるいは一般患者においても、歯冠修復に求められる高度な要求を満たすためにはそれに適したロジックを持つ修復法を実施する事が必要である。このような要求に適応する歯冠修復方法として2回鑄造法がある。2回鑄造法は、従来の鑄造歯冠修復（クラウン・ブリッジ）の精度的な欠点を補う有効な方法である。

ここではこれまでに行われている種々のスプリント療法について、咬合という観点からその特徴について考察するとともに顎関節症の治療についての私見をお話したい。

平成18年度 診療報酬改訂説明会のご案内

日 時 平成18年 3 月26日(日) 14:00 ～

場 所 岡山市民会館

〒700-1823 岡山市丸の内2丁目1番1号

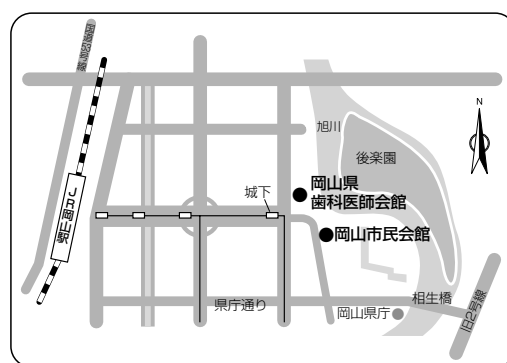
TEL (086) 223—2165

交通手段

路面電車 電車利用の場合城下（停留所）で下車。
下車後徒歩3分です。

自動車 ○岡山市民会館専用駐車場（10台程度）
○城下地下駐車場 TEL (086) 225—7110
○烏城公園駐車場 TEL (086) 226—4809

※お近くの有料駐車場をご利用下さい。



厚生部

共済事業部会

休診給付・入院給付の申請を5月31日までに

厚生部共済事業部会

平成17年度（平成17年4月1日～平成18年3月31日）中に，入院のみで10日以上，入院と自宅療養を併せて20日以上病気，或いは不慮の事故のため休診された方は，本年5月31日までに本会へ特別共済休診給付及び入院給付をご申請くださるようお願いいたします。期日を過ぎますとお支払いできない規定になっていますのでご注意ください。

（平成18年3月から4月に互って休診の場合は，3月31日までの休診について申請して下さい。）

岡山支部

食介護おかやま研究会のご案内

と き 3月25日(土) 19:00～
ところ 岡山県歯科医師会 5F ホール
演 題 「食介護について」
講 師 市川 文裕 先生(いわき市開業)
「摂食嚥下障害リハビリテーションについて」
講 師 岡山大学より
「食介護おかやま研究会」について
主 催 食介護おかやま研究会
岡山市歯科医師会

高齢者歯科保健について興味のある先生は是非ご出席下さい。

お問合せは井奥尚也(086-262-0757)までお願いします。

《お 知 ら せ》

岡山大学医学部・歯学部附属病院セカンドオピニオン外来の開設について

このたび岡山大学医学部・歯学部附属病院におきまして、セカンドオピニオン外来を開設する運びとなりましたのでご紹介申し上げます。本セカンドオピニオン外来は国内の多くの医療機関におけると同様に、医療に対する社会的な強い要望の結果として医科系とあわせて開設されるものです。

よく知られておりますように、セカンドオピニオン外来の目的は、患者様が治療を選択する権利を保障することであり、患者自身が自らの治療に対して最良の方法を選択する参考となることにあります。すなわち、あくまでも患者様の今後受けるべき治療選択に資することが目的であり、既に行われた治療に対する第三者の評価を行うものではありません。しかし、しばしばこれらの差異について患者様に十分に御理解いただけていない場合があるかもしれません。

【セカンドオピニオン担当者】

むし歯科 吉山昌宏教授、歯周科 高柴正悟教授、補綴(クラウン・ブリッジ)科 窪木拓男教授、補綴(咬合・義歯)科 皆木省吾教授、矯正歯科 山本照子教授、口腔外科(再建系) 菅原利夫教授、口腔外科(病態系) 佐々木 朗教授、歯科放射線・口腔診断科 岸 幹二教授、予防歯科 渡邊達夫教授

どうぞ、本外来の主旨を御理解頂き、より良い医療へ向けての健全な運営のためにご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

岡山大学医学部・歯学部附属病院
副病院長 皆木 省吾

異彩なこの人

東原慶和先生（都窪支部）

都窪支部からは、東原慶和先生に原稿をお願い致しました。

先生は自宅地内に自ら空手道場を創り、極真空手の師範としてご活躍されている先生です。

（モニター 中田 有）

—— 継続は力なり……

「空手バカ」



国際空手道連盟極真会館 極真會（水口派）総本部師範

倉敷山地・倉敷豊洲・倉敷茶屋町支部長 参段

子供の頃より根っからの格闘技ファンで、力道山の空手チョップに興奮しすぎて鼻血を出していたそうです。小学生になってからはプロレス以外にも沢村忠のキックボクシングに熱を上げ、父親に無理を言っ

て岡山に来た興行はすべて見に行きました。中学時代は、「柔道一直線」に影響され柔道部に所属。高校時代は、大山倍達の「空手バカ一代」とブルース・リー「燃えろドラゴン」の大ブレイクにより、糸東流の空手道場（当時、極真空手の道場は岡山にありませんでした）に通いました。大学時代は、「あしたのジョー」と「がんばれ元気」にはまり6年間ボクシング部に所属していました。どれも非常に単純な動機ですが、ボクシングに関しては当時本気でプロになりたいくて、福岡帝拳ジムに入門するほどの熱の入れようでした。21歳の時、左肩を壊しプロはあきらめました。大学の部員が少なかったせいもあり、大学関係のアマチュアの試合には何試合か出ていました。今でもスポーツとして楽しむのならば、同じ階級で戦えるボクシングのほうが空手よりも好きですが、試合を見るのは大嫌いです。……力が入りすぎて疲れるため……



寒稽古（旭川）

その後、長男が小学校3年生のときに空手を習いたいと言い出し、2人で見学に行った道場が現在所属している極真会館（水口派）で、その日のうちに息子よりも先に入門し現在まで続いています。

大山総裁の没後、極真空手はいくつかの枝に別れ、それぞれが流派を名乗り世界各地で活動しています。私の所属する「国際空手道連盟極真会館 極真會（水口派）」も昨年7月「極真会館（松井派）」から独立し、「極真空手道連盟 極真館」の友好団体として岡山、広島、香川を拠点とする新団体として発足したばかりです。岡山県だけでも我々の組織から離れ極真を名乗る3団体がありますが、元は私と同じく水口館長の弟子だった方が代表をしています。



（自宅道場）

私は現在、自宅の倉敷山地道場を中心に倉敷豊洲と倉敷茶屋町で空手を教えています。

<u>稽古日</u>	朝 練（月～土）	7：30～8：30
	一般稽古（月～金）	19：30～21：00
	強化稽古（日）	9：00～11：00
	一般稽古（土）	17：15～19：30

道場には、私以外に3名の指導員（川田病院事務長・中学の教員・銀行員）と、4歳～55歳までの道場生（一般部10名、少年部70名、女子10名、歯科医2名）がいます。

我々の極真空手は、フルコンタクトと呼ばれる直接打撃制に属し、顔面への手技による攻撃は反則となりますが、足技によるものは顔面を含め全て有効となります。他の反則には頭突きや金的、もしくは脊髄への直接攻撃等がありますが、皆さんが一般的に国体や大学で今まで目にされた空手（寸止め）とは異なったものです。顔面へのパンチがないK-1スタイルだと考えてください。したがって相手にダメージがなければポイントにはなりません。少年部は、ヘッドギア、拳サポ、膝サポ、ノーファールカップを着用しますが、一般部ではノーファールカップ、マウスガード（3年前から）のみが義務付けられているだけです。全てのスポーツでマウスガードはブームになっていますが、成長期である少年部に義務付けるのは困難なようです。

競技者としての私自身の空手は、H8年、9年岡山県交流試合シニアクラス出場が最後で、どちらも延長の末、準優勝という結果で終わりました。本戦3分、延長2分の試合が終わった時に酸欠で星がチラチラ見えた後、目の前が真っ暗になったのを覚えています。延長スタミナ切れが悔しくて、その日を最後にタバコをやめました。

現在は指導者として「武道空手」を目標に、自身の気持ちも今まで「稽古」だったものを「修行」に



(右 小栗尚人先生)

切り換えるよう努力しています。2年前身体を壊したためリハビリで始めた朝練もなんとか現在まで継続できましたし、身体も主治医から健康のお墨付きをいただくほどに快復しました。故大山倍達総裁が「継続は力なり」と言われておられましたが、継続することの難しさを改めて痛感しています。

単純な動機で始めた格闘技ですが、今までの経験を指導に活かせるよう試行錯誤を繰り返しています。子供達には、試合までの努力と対戦相手と打ち合う勇気が大切であり、決して勝敗にこだわってはいけなと教えていますが、競技としては結果も必要なので、かなりハードな練習をさせています。昨年の国際大会では、児島から通っている女子中学生がロシアとアフリカを降し準優勝、中国大会でも中学、小6、小5の組み手3クラスで優勝者を出しました。将来の夢は、なんとか自分の手で全日本チャンピオンを育てることです。



(平成17年11月 北木島演武会)



(平成16年5月 リブレホール弦奏友団)

道場の子どもたちにも、自分が少年の日に味わった想いを経験させたくて、「少林寺拳法」、「杖術」、「居合い」変わったところでは「みちのくプロレス」などから講師を招き、セミナーを開きました。また、武道だけでなく音楽の良さも知ってもらいたいと思い、リブレホールで「弦楽四重奏」の演奏会を開いたりもしました。

将来、子どもたちが私の道場に通っていたことを良い思い出にできるように、これからも頑張ります。会員の先生方で格闘技に興味をお持ちの方は、ぜひ一度見学においでください。

(東原慶和)

「メガネで…」

岡山支部 山田 晋也

私は昔からかなり目が悪くて、小学生の頃からかれこれ30年以上メガネやコンタクトレンズのお世話になっています。ここのところはずっと使い捨てのタンコクトレンズをメインに使っていました。コンタクトはコンタクトで便利がよくてお風呂に入っても周りがよく見えるのであぶくないし、何よりも顔の前にメガネがあって耳が痛くなる、鼻が痛くなるといううっとうしさがなくて重宝に使っていたのですが、やっぱり目に悪いような気がして、久しぶりにメガネをつくろうと思い立ちました。またカンニング竹山やおぎやはぎなど（例はお笑いばかりですが）最近どーもメガネキャラがはやっているらしいことに遅ればせながら気づきまして、この間5～6年ぶりに新しいメガネをつくりにメガネ屋さんに行ってきたわけです。まずフレーム選びなのですが、店員さんに似合いそうなものを選んでもらったのですが、微妙な形の違い、色の違い、素材の違いなどでもものすごく種類があって、店員さんが次から次へと引き出しから出してきてくれました。出してくれるのはよいのですが、きめかねていると出るは出るはで数10個！いろいろ見過ぎてしまって、持ち前の判断力のなさといまわって全くきめられなくなってしまいました。同行していた妻にも「どれでもいいんじゃないの」とあきれられる始末です。悩んだ末9.999（フォーナインと読むらしい）というブランドのフレームを選択しました。きめては、このフレームはちょうどつがいの付近にS字状の板バネがはいっていて、メガネのツルの部分全体で側頭部を包み込むようになっていて、耳が痛くなりにくそうということでした（結構有名なブランドらしいです。値段も結構高い）。後は度数を測ってレンズを選択なのですが、かなり分厚くなりそうなので超薄型のレンズを選択。当然値段も……。結局ウン万円の買い物になってしまいました。ちゃんと鼻や耳のあたりを調整してもらい、この辺は義歯の調整と共通するなと思いつつ、メガネのかけ心地は気に入っています。ただ今回普段あまり見ない鏡をのぞき込むことが多くて、今更ながら「オレ太ったな」と再認識して（前から気づいてはいたんだけどね…）ダイエットしようと心に誓った今日この頃でした。



次回は曾我卓也先生（岡山支部）をご紹介します。

第6回全日本歯科医師剣道大会



2005年10月30日（日）、大阪市浪速区の大阪府立体育館にて、第6回全日本歯科医師剣道大会が開催された。一昨年から段別の個人戦も行われており、今回は六段以上の部と五段以下の部に分けて行われた。試合成績は、六段以上の部に出場した秋田和俊（錬士六段、岡山支部）、五段以下の部に出

場した石津裕識（三段、都窪支部）が共に優勝を飾った。試合内容は、準決勝で石津選手が沖本選手と対戦し、跳び込み面を決め一本勝ちし、決勝戦は嶋崎五段と対戦し、延長戦になるも相手が小手面に来る所を小手に制し勝利を収めた。一方、秋田選手は準決勝で福島錬士七段と対戦し、跳び込み面を決め一本勝ちし、決勝戦は中村教士七段と対戦し、延長戦の末、捨て身の跳び込み面を決め勝利を収めた。試合結果は次の通りで、試合後、参加者全員により合同稽古が行われ、親睦を深め大会は終了した。

五段以下の部

優勝 石津裕識（岡山）

2位 嶋崎聖二（高知）

3位 沖本（薬剤師オープン参加）

3位 長谷川裕司（東京）



六段以上の部

優勝 秋田和俊（岡山）

2位 中村真一（兵庫）

3位 福島孝幸（千葉）

3位 長久保武彦（東京）



（秋田 和俊）

こちら編集室

矢吹 「MOTTAINAI！」

匡子 ノーベル平和賞を受賞した際、日本語の『もったいない』という言葉には「ものを最後まで大切に使うという精神と知恵が含まれている」と感激した事をスピーチし、世界に広めるキャンペーンも始めているというケニアのワンガリ・マータイさん。彼女が今年も来日し、小学校で「もったいない教室」を開き、「地球環境を守るために、自分達ができる小さな事から始めよう」と児童に呼びかけた、との記事が先日新聞に掲載されていました。『もったいない』以前は皆がよく口にしていた言葉だけれど、最近あまり聞かないわ！忘れていましたね。私も自分の生活の中で始められるものはないかと捜しています。皆様も一緒に！！



訃

報



故 中村 聖之介 先生

享年81才（平成18年1月9日ご逝去）

倉敷市児島下の町2丁目1-63



故 坂本 英彦 先生

享年83才（平成18年1月29日ご逝去）

小田郡矢掛町矢掛2620

謹んで哀悼の意を表し、ご冥福をお祈り申し上げます。

会 員 異 動

1月末日現在 正会員数1,048名

◎準会員→正会員

山脇 将貴 正会員 P 29 倉敷支部



[新]（診）〒710-0816

倉敷市八王寺37-20

山脇歯科医院（勤務）

TEL（086）425-5000

FAX（086）424-6422

◎死亡

中村 聖之介 正会員 P 31 児島支部

〒711-0906 倉敷市児島下の町2丁目1-63

坂本 英彦 正会員 P 49 小田支部

〒714-1201 小田郡矢掛町矢掛2620

◎住所の異動

田中 正義 正会員 P 13 岡山支部

[新]（診）〒703-8208 岡山市今在家300-3

高島歯科医院

TEL（086）275-1028

FAX（086）275-1028

[旧]（診）〒703-8241 岡山市高島新屋敷395-10

会報2月号P36にて田中先生のお名前に間違いがありました。

ここにお詫びして訂正させていただきます。

（P＝会員名簿の頁）

電話番号変更のお知らせ

**社会保険事務所の電話は 平成18年 3 月 6 日(月)
これまでの代表電話からダイヤルインへ変わりました。**

県下各社会保険事務所へは、ダイヤルインにより直接担当課へ電話がつながります。

※担当する課などがご不明な場合は庶務課へおかけください。

課 名	事務所名	岡山東	岡山西	倉敷東	倉敷西	津 山	高 梁
業務課	健康保険の資格と給付についてのご相談，照会	(086) 270-7926	(086) 214-2164	(086) 423-6151	(086) 623-6391	(0868) 31-2361	(0866) 21-0571
調査官	会社の社会保険の加入についての調査とご相談	(086) 270-7924	(086) 214-6544	(086) 423-6154	(086) 523-6394	(0868) 31-2364	
徴収課	健康保険，厚生年金の保険料についてのご相談，照会	(086) 270-7927	(086) 214-2165	(086) 423-6152	(086) 523-6392	(0868) 31-2362	
国民年金課	国民年金の資格・保険料の納付，免除についてのご相談，照会 ＊年金の番号が分かるものをお手元にご用意ください。	(086) 270-7928	(086) 214-2166	(086) 423-6153	(086) 523-6393	(0868) 31-2363	(0866) 21-0572
年金給付課	障害年金の請求手続き等のご相談 ＊年金の番号が分かるものをお手元にご用意ください。	(086) 270-7929	(086) 214-6541	(086) 423-6156	(086) 523-6395	(0868) 31-2365	
年金相談 (注)	これから年金を請求される方の請求手続き等のご相談	『ねんきんダイヤル』 0570-05-1165 ＊年金の番号が分かるものをお手元にご用意ください。					
	現在，年金を受給している方の各種手続き等のご相談	『ねんきんダイヤル』 0570-07-1165 ＊年金の番号が分かるものをお手元にご用意ください。					
庶務課	総務・会計についての照会	(086) 270-7925	(086) 214-2163	(086) 423-6150	(086) 523-6390	(0868) 31-2360	(0866) 21-0570

(注)『ねんきんダイヤル』は、お客様からの電話を全国の年金電話相談センター等のうち、回線の空いているところにおつなぎいたします。

通話料金は一般の固定電話の場合、接続先にかかわらず市内通話料金でご利用いただけます。

※各社会保険事務所の代表電話は18年 3 月 6 日に廃止されました。

事務局だより

3月の収納金

1. 本 会

(1) 診療報酬割会費 (社保, 国保12月診療の窓口分を含む総診療費の

 $\frac{2.8}{1000}$ を社保分から控除)

2. 全国歯科医師国保組合

(1) 収入割, 均等割保険料調定額

(2) 収入割保険料 (平成16年支払いの窓口分を含む総診療費の $\frac{6.5}{1000} \times \frac{1}{12}$)

3. 日本歯科医師会

(1) 年金拠出金 (4月分)

1月 会の動き

5日 津山歯科医師会新年会

(三役, 西田・小林・江口・西岡理事)

編集委員会

6日 検死

日本プライマリ・ケア学会第13回岡山支部会

開催準備会

(平岩理事)

8日 検死

11日 岡山・南米青年交流事業

本会歯科衛生学院移動教務会議

12日 理事会

歯科技工士試験委員会

(藤井常務, 小林理事, 近藤修先生, 毛利先生)

13日 編集委員会

14日 児島歯科医師会新年会

(原副会長)

玉野市歯科医師会新年会

(國遠副会長, 西田理事)

新見支部新年互礼会

(小林会長, 酒井専務, 大嶋常務)

岡山県歯科衛生士会新年宴会

(平岩理事)

本会歯科衛生学院一般入試

社会保険部検討委員会

調査事業部会小委員会

15日 支部・本会連絡協議会及び懇親会

16日 県南東部圏域救急医療体制推進協議会総会

(國遠副会長)

17日 共済事業部会幹事会

政府管掌保険歯科保健モデル事業説明会

(平岩理事)

18日 本会歯科衛生学院一般一次入試選考委員会

摂食嚥下打合せ

日本学校歯科医会常務理事会 (黒住常務)

19日 理事会

県教育庁福利課と面談

(平岩理事)

20日 編集委員会

21日 新入会員社保研修会

平成18年度岡山県医師会新年祝賀会 (三役)

検死

23日 支払基金幹事会

(小林会長)

- | | | | | |
|-----|---|---------|---------------------------------------|-------------|
| 24日 | 編集小委員会 | | 人委員会～（平成17年度第2回「青少年問題を考え、行動する100人委員会」 | |
| 25日 | 都道府県歯科医師会介護保険担当理事連絡協議会 | （平岩理事） | | （國遠副会長） |
| | 摂食嚥下従事者研修会開講式 | （黒住常務） | 岡山県警察音楽隊による「第12回ふれあいコンサート」 | （小林会長，江口理事） |
| 26日 | 第11回日歯理事会 | （小林会長） | 編集委員会委員親睦旅行（～29日） | |
| | 診療報酬等支払運営委員会 | （原副会長） | 29日 文化事業部会レクリエーション大会「備前焼体験」 | |
| | 岡山県保健医療計画策定協議会 | （國遠副会長） | 中国地区歯科医師会会長・日歯代議員合同会議 | |
| | 学術部正・副委員長会 | | 検死 | |
| | メイプルリンクと面談 | （黒住常務） | 31日 本会歯科衛生学院職員会議 | |
| 27日 | 本会歯科衛生学院教務会議 | | 日歯会長選挙投票締切り・開票 | |
| | 平成17年度日本歯科医師会歯科医師青色申告会全国連合会評議員会・「適正申告推進モデル地区」代表者連絡会合同会議（藤井常務） | | 岡山地方社会保険医療協議会（齊藤常務） | |
| | 文化事業部会正・副委員長・レクリエーション担当者会議 | | 第6回岡山県老連健康づくり推進委員会 | （平岩理事） |
| 28日 | 青少年問題シンポジウム～青少年100人対100 | | 健康おかやま21推進会議 | （黒住常務） |

お知らせ

日曜・祝日の開館予定日

3月	5日(日)	12日(日)	19日(日)	21日(火・祝)	26日(日)	
	×	○	○	×	○	
		9:00～17:00	9:00～17:00		9:00～14:00	
4月	2日(日)	9日(日)	16日(日)	23日(日)	29日(土・祝)	30日(日)
	×	×	×	○	×	×
				9:00～14:00		

○印 開館予定 ×印 閉館予定

※行事等の都合により変更となる場合もあります。 ※詳細については事務局にお問い合わせ下さい。

3月・4月 本会の予定

3月2日	歯科技工士試験 理事会	16日	日本歯科医師会第155回代議員会 (～17日)
3日	編集委員会 日本学校歯科医会臨時常務理事会	17日	編集委員会
4日	歯科医師国保組合理事会及び運営委員会 社会保険部検討委員会	18日	第133回学術集談会
8日	学術部委員会 医療管理部委員会 本会歯科衛生学院一般二次入試	19日	第146回定時代議員会 第116回定時総会 第79回福祉共済会代議員会
10日	日本学校歯科医会理事会 日本学校歯科医会第68回総会	20日	本会歯科衛生学院職員会議
11日	本会歯科衛生学院第47回卒業証書授与 式及び謝恩会 日本プライマリ・ケア学会第13回岡山 県支部会	21日	学院増築工事落成式及び祝賀会
13日	本会歯科衛生学院教務会議	23日	日歯理事会
14日	編集委員会	24日	岡山大学歯学部第21期卒業生謝恩会 編集小委員会
15日	三地区会長・日歯代議員懇談会 日歯理事会	25日	宮崎県歯科医師会創立90周年・会館落 成式典及び記念祝賀会
		26日	診療報酬改定説明会（市民会館）
		27日	支払基金幹事会
		28日	学術部生涯研修委員会
		4月2日	岡山高等歯科衛生専門学院第49回入学式
		19日	岡山高等歯科衛生専門学院第26回戴帽式

3月・4月 支部の予定

3月3日	児島支部定例理事会 都窪支部理事会 笠岡支部理事会	15日	御津支部理事会 吉備支部理事会
4日	倉敷支部理事会 都窪支部臨時総会 笠岡歯科技工専門学院一般3次入学試 験	16日	勝・英支部定例会
5日	岡山歯科技工専門学院第4次入学試験	21日	岡山歯科技工専門学院第31回卒業式
7日	岡山支部理事会 児島支部総会	23日	赤磐支部臨時総会
8日	玉野支部理事会	28日	岡山支部理事会
9日	玉島支部役員会	4月1日	岡山歯科技工専門学院第33回入学式
11日	笠岡歯科技工専門学校第39回卒業式	5日	都窪支部理事会
12日	和気支部総会	6日	津山支部例会
14日	新見支部理事会	8日	笠岡歯科技工専門学校第41回入学式
15日	岡山支部定時総会	11日	新見支部理事会
		12日	玉野支部理事会
		13日	玉島支部役員会
		15日	高梁支部旅行（～16日）
		22日	都窪支部年度総会

本社●岡山市今2丁目2-9 代表電話●086-243-3003 ホームページ●<http://www.towa-hi-sys.co.jp>

お客様ひとりひとりのカーライフに対応する補償内容を可能にした
ニーズ細分型自動車保険「ONE-do」や
インターネットによる契約と行き先別にリスクを細分することで
最大45%（当社比）の割引を実現した新・海外旅行保険「off!（オフ）」など。
あったらいいな、をカタチにする柔軟な発想ときめ細やかなサービス。
21世紀、日本の新しいライフスタイルにあった
高品質の安心を力強くご提供します。

日本の保険は、ジャパンが変える。



損保ジャパン

《担当営業支社》

株式会社 損害保険ジャパン

岡山支店 岡山総合支店 市場開拓グループ

TEL. (086) 225-1045 FAX. (086) 225-1220

〒700-0913 岡山市大供1丁目2-10

損保ジャパン岡山ビル 3F

《取扱幹事代理店》

株式会社安田火災岡山代理店

損保ジャパン・損保ジャパンひまわり生命専属代理店

TEL. (086) 231-2840 FAX. (086) 231-2890

〒700-0913 岡山市大供1丁目2-10

損保ジャパン岡山ビル 5F

※損保ジャパンは、第一生命と包括業務提携しています。



タマキ

なによりも継続する心を大切に。

自然はつねに変わらない静寂の姿の中にも、

着実に年輪を刻みながら生きています。

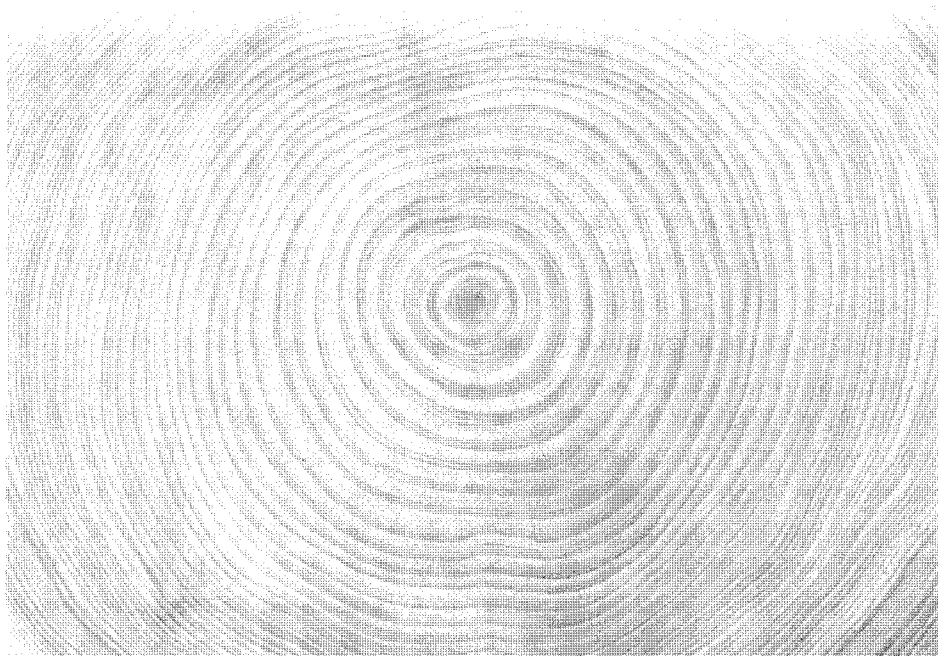
悠久の時の流れのなかで、いつまでも継続して生きていく。

そこに偉大な生命の本質があるようです。

タマキが一番大切にしたいのも、そんな継続する心です。

私たちは今日まで75年間、歯科器材一筋に先生方のお役に立ちたいと願ってまいりました。その気持ちをこれからも継承して、

さらなる歴史を刻んでおります。



御得意様に御満足頂くことが
タマキの最大の願いです

株式会社 **玉井歯科商店**

- 〒790-0011 松山店 松山市千舟町8-67-8
☎089(941)1619
- 〒760-0073 高松店 高松市栗林町3-4-1
☎087(831)4491
- 〒745-0071 徳山店 周南市岐山通り2-21
☎0834(21)0400
- 〒751-0875 下関店 下関市秋根本町1-5-33
☎0832(56)0330
- 〒683-0802 米子駐在所 米子市東福原6-2-32
☎0859(23)3108

- 〒734-0014 広島店 広島市南区宇品西1-6-2
☎082(251)1911
- 〒720-0805 福山店 福山市御門町2-4-37
☎084(923)5867
- 〒700-0925 岡山店 岡山市大元上町12-19
☎086(244)3429
- 〒690-0044 松江店 松江市浜乃木2-4-27
☎0852(27)1916

3大疾病などになったら、
毎年、生活資金※1をお受け取りいただけます！※2※3
もちろん後の保険料は、いただきません！※2※4

新「堂々人生」

人生を力強く生きて行くための保険。

○5年ごと利差配当付更新型終身移行保険(5年ごと配当タイプ)○新「堂々人生」は、「堂々人生」にインカムサポート(特定状態収入保障特約)を付加した場合の販売愛称です。○インカムサポートは、必ず保険料払込免除特約(H13)とセットでお申込みいただきます。※1生活資金として、インカムサポート年金(終身または5年・10年・15年)をお受け取りいただけます。※2例えば、がんの場合、責任開始期から90日以内に罹患した乳がんなど、年金等のお支払いや保険料払込免除の事由に該当しない場合があります。※3インカムサポートよりお支払い。※4保険料払込免除特約(H13)により免除。○詳しくは、専用のパンフレットおよび保障設計書など会社所定の資料を必ずご覧ください。

第一生命保険相互会社 岡山支社

〒700-8738 岡山県岡山市駅前町 2-1-1 TEL 086-225-4141(代)

第一生命ホームページ <http://www.dai-ichi-life.co.jp/>

(登) C17H0451(H17.7.14)

■協賛 中国歯科用品商協同組合岡山県支部

(有) 飯 田 歯 科 商 店	イ ワ サ キ 歯 材
(有) 吉 川 歯 科 商 店	(有) 木 村 歯 科 商 会
ク ロ ズ ミ	(有) 三 和 歯 科 材 料
(有) 志 茂 歯 科 材 料 店	(有) 鈴 木 歯 科 商 店
(有) 土 居 歯 科 機 材 商 会	(株) 東 美 屋 歯 科 商 店 岡 山 店
(株) マ ル ミ 歯 科 商 店 岡 山 支 店	(株) 三 宅 歯 科 商 店
三 宅 歯 科 商 店 東 店	守 屋 歯 科 商 店
(有) 安 原 歯 科 商 会	ヤ ヤ マ デ ン タ ル サ ー ビ ス
(株) リ ン ケ ー ジ 藤 波	



NEW

新製品

WiseStaff4

歯科用総合コンピュータシステム

With Solutions of Extended problems

もっと先へ。未来が始まる予感

デンタルオフィスの未来を見つめて、WiseStaff-4が新しいステップを踏み出します。

オープンコンセプトが実現する、快適環境

- ❶ 「WiseStaff-4」では、各社デジタルX線システムとの連携や、他のアプリケーションソフトとの連携が更に拡張しました。
- ❷ クライアントに専用のコンピュータを必要とせず、OSがWindowsでもMacintoshであっても端末として使用できます。
お手持ちのコンピュータをクライアントにすれば、他のアプリケーションソフトと並行して使用でき、各医院のスタイルに合った快適環境を実現します。



NHOSA

株式会社 **ノーザ**

〒164-0011 東京都中野区中央1-21-4 (ノーザビル)
TEL.03-5348-1881 (代) FAX.03-5348-1885
<http://www.nhosa.com>

●北海道営業所 TEL.011-622-8041 FAX.011-622-8045
●茨城営業所 TEL.029-233-2882 FAX.029-233-2886
●埼玉営業所 TEL.048-645-2821 FAX.048-645-2830
●東京支店 TEL.03-5348-3381 FAX.03-5348-3385
●神奈川営業所 TEL.045-909-5781 FAX.045-909-5821

●名古屋支店 TEL.052-332-0327 FAX.052-332-1028
●大阪支店 TEL.06-6536-2187 FAX.06-6536-2287
●神戸営業所 TEL.078-367-5801 FAX.078-367-5805
●広島営業所 TEL.082-293-7618 FAX.082-293-7622
●福岡営業所 TEL.092-474-1777 FAX.092-474-4186

※記載内容は予告なく変更する場合がありますのでご了承下さい。 ※Windowsは米国マイクロソフト社の登録商標です。 ※Macintoshは米国アップルコンピュータ社の登録商標です。 ※記載されている社名及び製品名は、各社の登録商標及び商品名です。 ※「WiseStaff」は、(株)ノーザの登録商標です。 ※接続メーカーにより操作性や内容及び制限が異なりますので、詳細は当社営業までお問い合わせ下さい。 ※OS及びハードに一部制限がありますので、詳細は当社営業までお問い合わせ下さい。

NHOSAN11222004

平成18年3月1日発行(毎月一回1日発行)
昭和42年4月3日 第三種郵便物認

岡歯会報

3月号

通巻第七一〇号

定価一〇〇円

編集人 東原 慶和

発行人 小林 敏郎

発行所

五 岡山市石関町一

購読料は年
会費に含ま

